

事例 No.192

西山東地区「防災・減災協議会」

《組織及び設立経緯について》

- ・ 水害多発地域、将来の南海トラフ地震に備えて防災ワークショップを平成24年1月から平成25年3月の間に「みんなの参加で強いむらづくり」と題し開催
- ・ 自治会を主体とした各種団体の支援
- ・ 平成25年9月 おおむね3年を活動期間として発足

活 動 内 容

3部会とその活動内容

・ 第1部会

防災マニュアル作成

① 地震マニュアル作成

② 地域コミュニケーション向上

「ふれあい・ぼうさい祭」

平成26年11月8日(土)

10時～15時

③ 災害時要援護者地域対応整備
「マップづくり」

・ 第2部会

避難場所・訓練

・ 第3部会

河川改修・行政対応

西山東地区

ふれあい・ぼうさい祭

「住民交流による心の結びつきの深化」「親子の共育コミュニティの場」
「安心・安全地域づくりに向け防災意識の高揚と備えの働きかけ」

開催目的

2014年11月8日(土) 10:00～15:00 小雨決行
天候により一部変更あり

会 場： 山東小学校

主 催： 西山東地区自治会 西山東地区各種団体
山東小学校育友会 西山東地区防災・減災協議会

10:30～12:00 地震体験車コーナー

救急・救命体験コーナー
・手作りタンカ・応急手当処置
・AED使用体験

NHK BOSA I 体操コーナー

10:30～15:00 地区自前ミニコーナー
・NHK共同アンケート・紙芝居・竹細工
・薪割り・飯ごう炊飯・防災発電機

12:00～13:00 ワンコイン(100円)昼食コーナー

13:00～15:00 子ども遊戯コーナー
育友会バザー

NHK BOSA I 体操

和歌山国体マスコット
きいちゃんもやってくるよ

注: 会場に駐車場はありません

西山東地区／自治会 各位

「災害時要援護者の調査」について(お願い)

H26.10.1

西山東地区防災・減災協議会

会長 伊藤 利弘

再三に亘る、大雨による水害地域として、又 南海トラフの巨大地震に備えた『災害に強いまちづくり』をテーマにH25. 9月『西山東地区防災・減災協議会』を立ち上げて活動しております。

この度、東日本大震災時 対象者の方の多くの被害者を出したことの教訓から、地区として『災害時要援護者の対処整備』を重点的項目のひとつとして取り組むことに致しました。

自分たちの地域に、「どのような方が住んでおられて、どのような支援を必要としているのか」をあらかじめ把握しておけば、災害が発生したときの助け合い活動に大変役に立ちます。

整備の第一段階として、災害時要援護者の調査を実施し、「対象者のマップ作り」を行うことにしています。

名簿作成に当っては 各自治会員(特に班長さん)のご協力が必要です。近いうちに各家庭を訪問させていただく予定ですので、主旨をご理解いただき、防災・減災協議会と各自治会が連携して進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、具体的な作業のお願いは逐次 協議会から発信してゆきますので、その都度よろしくお願い申し上げます。

以上

【災害時要援護者とは】

災害時に自力で避難することが困難で、
避難行動などに支援を必要とする方々をいいます。

例をあげれば次のような方々です。

- ①一人暮らしの高齢者
- ②障がいのある人
- ③要介護認定を受けている人